

# 意欲高まる研究指導

## —第1回SS発展探究α・発展探究課題研究指導—

◇期日 令和元年6月17日(月)5・6限

◇場所 富山中部高校 各教室・実験室・ゼミ室等

富山大学の13名の教官による課題研究指導が行われ、2年生理数科学科・人文社会科学科生徒80名が指導担当の本校の先生方を交えて、課題・仮説の設定、テーマに関する問題点について指導を受けた。生徒は初めて大学の先生方から直接指導を受けるので、緊張した様子での課題研究指導となっ



た。

理数科学科・人文社会科学科ともに、教科別に分かれて各グループの研究テーマ設定の経緯や研究の進め方について発表し、助言や指導をいただいた。いずれのゼミでも先生方から鋭い質問をしてもらい、答えを考えていく中でより一層研究への理解を深めることができた。2時間という短い時間だったが、実りある研究に向けて意

欲が高まった。

参加した生徒からは、「課題に対する理解の甘さを感じたので、これから研究を熱心に取り組んでいきたい。」「助言にもとづき実験計画を立て、研究を進めたい。」「夏季休業中も研究を進めて、納得のいく結論を出したい。」との感想があった。12月に行われる三校合同課題研究発表会に向けて、第2回の指導は10月、11月に予定されている。

